

2021年7月号

No.208

こまき 社協たより

ふれあいネットワーク 発行 社会福祉法人 小牧市社会福祉協議会



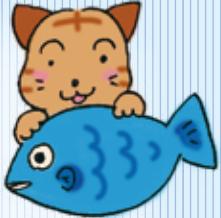
清掃業務の方々



小牧市老人クラブ連合会



心配ごと相談



特集



尾張北部権利擁護
支援センター



小牧市社会福祉協議会



喫茶白ゆり
(小牧市母子寡婦福祉協議会)



小牧保護区保護司会
(更生保護サポートセンター小牧)

ふれあいセンターで
働く人たち

〒485-0041 愛知県小牧市小牧五丁目407番地 TEL (0568) 77-0123 FAX (0568) 75-2666
ホームページ: <http://www.k-net.or.jp/~shakyo/> メール: shakyo@k-net.or.jp
ブログ: <http://komakishishakyo.blog.fc2.com/>

小牧市社協

検索

この社協だよりは、共同募金配分金によって作成しています。

目の不自由な方のために声のボランティア「かっこう」が声の社協だよりを貸し出し、点訳グループ「たんぽぽ」が点字の社協だよりを送付しております。
【お問い合わせ先】小牧市社協ボランティアセンター [TEL 77-0636(直)]



… このマークは共同募金配分金や社協会費を活用している事業です。

総合福祉施設

- ・小牧市社会福祉協議会
- ・喫茶白ゆり（小牧市母子寡婦福祉協議会）
- ・小牧市老人クラブ連合会
- ・小牧保護区保護司会
(更生保護サポートセンター小牧)
- ・尾張北部権利擁護支援センター
- ・心配ごと相談
- ・清掃業務の方々

ふれあいセンターは小牧市の福祉の拠点として平成6年に開設されました。ボランティア、地域住民のみなさん、高齢者や障がいのある方など多くの方々にご利用いただいています。

今回は、そんなふれあいセンターで日々業務に向き合う福祉関係者のみなさん、仕事への想いをうかがいました。



1F

小牧市社会福祉協議会



総務課
入職 34 年目 職員

ふれあいセンターは、小牧市からの受託により、社会福祉協議会が会館の管理運営を行っています。地域福祉推進の活動拠点として、福祉団体やボランティア関係者などに利用していただくとともに、地域のみなさんに楽しんでいただけるような様々な行事等も開催します。これからも多くのみなさんに安心してご利用いただけるよう会館の整備に努めていきたいと思います。



ふれあい高齢者デイサービス
入職 3 年目 職員

コロナ禍で外出機会が減っている高齢者・障がい者の方に安心して通っていただけるよう、感染防止対策を徹底しデイサービスを運営しています。『仕事は大変ですが、皆さんに喜んでもらい私たちも元気をもらっています。コロナに負けないくらい、楽しく、明るく、笑顔になれる時間を提供します!!』



小牧地域包括支援センターふれあい
入職 2 年目 職員

小牧中部圏域、西部圏域の 65 歳以上の方の総合相談窓口として勤務しています。また、個人の相談だけではなく地域の困りごとに關しても住民の方と一緒に考えることもあります。行う業務は非常に多いですが相談者の方の『ありがとうございます』の言葉を糧に日々頑張っています。



ふれあいセンターで働く人たち

ふれあいセンターで働く人たち

特

1F

喫茶 白ゆり (小牧市母子寡婦福祉協議会)

- ふれあいセンターの一角にある喫茶白ゆり。
- 会議が終わってひと息、デイサービス利用者様の休憩時間にひと息。「お客様の至福のひととき」のコーヒータイム!!
- 『笑顔をいたたき、生き甲斐をいたたいて頑張っています』
- TEL : 77 - 0123 (社会福祉協議会)



2F

小牧市老人クラブ連合会



- 市内 66 単位クラブの取りまとめや老人クラブ大会、グラウンドゴルフ大会などの企画をしています。『元気いっぱいな地域の先輩方から、様々な情報や人生のアドバイスをもらひながら、日々楽しく仕事をしています』
- TEL : 77 - 4141



小牧保護区保護司会 (更生保護サポートセンター小牧)

- 『ふれあいセンター内にある「更生保護サポートセンター小牧」で、保護司の先生方に人生の様々な体験談をお聞きしたり、情報交換をしたり、日々楽しくお仕事をさせていただいているります』
- TEL : 77 - 0123 (社会福祉協議会)



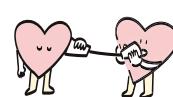
尾張北部権利擁護支援センター

- 『認知症や障がいがあっても安心して幸せに暮らしていくよう、成年後見制度の利用のお手伝いなどをしています。成年後見制度以外のことでも相談相手になります!気軽にご相談ください』
- 成年後見制度に関する勉強会や研修会を開催しています。
- ぜひご参加ください。 TEL : 74 - 5888 FAX : 74 - 5855



心配ごと相談

- 『人生には、迷ったり、悩んだりしないわけにおならない事が沢山あります。その時、両親や兄弟姉妹など、周りに頼りになる人がいれば親身になって解決してくれるかもしれません。自分の状況を、身近な人さえ正しく理解してもらうことが難しくなる。そんな時気軽に相談してください』
- TEL : 72 - 4114



清掃業務の方々

- 『ふれあいセンターは障がいのある方も多く利用されるため、より清潔にしておくことを心がけています。すべての方が快適に過ごせるよう、誰よりも早く出勤しています』



ボランティアからのお知らせ



◆芸能友輪会◆

会長 塩原芳夫
しょはら よしお

私とボランティア活動

会が立ち上がり、早いもので約30数年がたちました。いつもは第1・2老人福祉センター及び市内のデイサービスの舞台で、歌と踊り等で皆さんに楽しんでいただいております。

私が初めて友輪会にお話をなった時、好きなカラオケが歌えて、皆さまたちから盛大な拍手をいただき、嬉しかった事をよく覚えています。

現在はコロナ禍。大変な数年。今では会の会長として、いつも舞台を見てくださる皆さまや、舞台を務めることを願っています。

現在はコロナ禍。大変な時期ですが、体に気をつける早く舞台に立てる日が来る事を願っています。

現在はコロナ禍。大変なご連絡ください。歌に興味がある方の中です！ 員を募集 現在会員を募集 中です！



◆おりづる◆

「折り紙」の魅力

折り紙で3つの喜びが得られます。「作る喜び」「贈る喜び」「使つ喜び」そして、いつでもどこでも始められます。私たち「おりづる」では、日本の四季、年中行事を折り紙で表現して色紙飾りに仕上げ、高齢者施設で利用者さんと楽しんでいます。

皆さんも折り紙ボランティアに参加してみませんか。

毎月第1火曜日
午後1時30分～3時30分
ふれあいセンター
費用…材料代



◆点訳グループ「たんぽぽ」◆

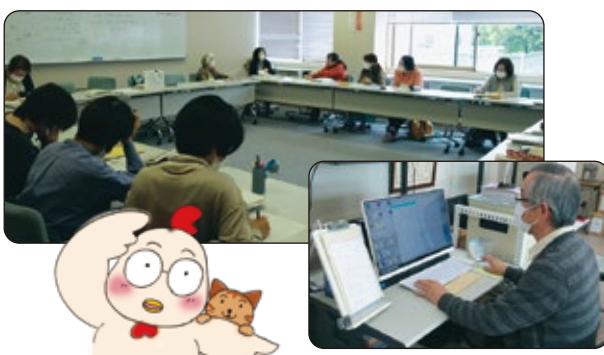
日が不自由な方へ

視覚障がいの方の為に、市広報、社協だよりや議会だより、月刊誌「P.H.P」の点訳や送付、図書を点訳する活動を行っています。

毎週金曜日午前10時から正午まで例会を行っています。

例会では連絡事項の確認、点訳に関する勉強会、校正者や実践教室の担当決めなどを行い、点訳作業は自宅のパソコンで行います。

見学待っています!!



◆ジュニア奉仕団・世話人会 合同役員会◆

「助け合いが心を豊かにする」

宗次徳二(むねつぐとくじ)氏の講演を開催しました

4月17日（土）ふれあいセンターにて、ジュニア奉仕団・世話人会合同役員会を実施しました。通常の会議を終えた後、カレーハウスCOCO壇番屋創業者の宗次徳二様を講師にお招きして、講演を実施しました。



経営の第一線を退かれてからも、宗次ホールをはじめとして、文化・芸術方面の支援にも力を注がれているお話をありました。コロナ禍で、皆が疲れを感じる今の状況で、助け合う気持ちの大切さをあらためて感じました。

はじめとして、文化・芸術方面の支援にも力を注がれていました。他の人のために心くばりをされ、こられたお話を聴きました。

経営の第一線を退かれた昨年から、感染対策に配慮して、1年ぶりに集まることができました。ジユニア奉仕団においても、会議や活動が自粛を余儀なくされた昨年から、感染対策に配慮して、1年ぶりに集まることができました。今年度も総会は中止しましたが、コロナ禍の今だからできることを考え、活動していくという気持ち新たにしました。



ココボラこの1年間の活動

活動紹介

ココボラは小牧市の高校生ボランティアグループです。名前の由来は『ここに』『こころに』『こまきっこ』で、地域の人々の近くの存在であり、心と心が繋がる活動をするボランティア団体でありたいという思いが込められています。

例年では、市民まつりの福祉展への出展、県外避難者交流会、ココボラ便りの作成などをしており、他にも児童館や施設から依頼された活動、勉強会など様々なジャンルのボランティアを行っています。



顔合わせ会の様子

新たな仲間を迎えて、ココボラとは何か、どんな活動をするのかを確認しました。また、自己紹介を兼ねたリクエーションで親睦を深め楽しみました。コロナ禍で去年は行うことができず、1年生と2年生は初めての活動への参加となりました。



参加したメンバーからは

「先輩方に温かく迎えられ、安心感があり良い雰囲気でした」

「コロナ禍で活動は少ないですが、自分ができることを見つけてがんばりたい」

「活動を通してたくさんの人と笑顔を作っていくたい」

「先輩方が優しく接してくれた。これから活動を頑張っていきたい」などの感想がありました。

7月発行
第21号

この先の活動について

昨年度は、中止になってしまったイベントも多く、改めてボランティア活動をさせていただけるのは貴重なことだと実感しました。

現在は、団員同士が顔を合わせるのも難しい中、オンラインで話し合いを行うなど工夫をしながら活動しています。

今年度も厳しい状況が続くと思いますが、イベントがあれば、もちろん一人ひとりがしっかりと感染対策をしながら、これまで以上に積極的に参加していきたいです。また、この状況の中でも出来ることがないか団員全員で考えていくたいと思います!

高校生への呼びかけ

メンバー募集します!
一緒にボランティアしませんか!?



連絡先

ボランティアセンター
電話 77-0636(直通)



編集後記

コロナウイルスの影響もあり、久しぶりの活動がココボラ便りの製作となりました。新たな1、2年生も数名、製作に携わってもらいました。ただ、これまで通りコロナ禍での活動になります。今回も会って話し合うことができないため、電話で話し合いという形での製作でした。

ひろせ すみれ にわ はるか あさの ゆい いわた とみいた はやと ふじむら ゆづき とみいた こうよう
廣瀬 純怜、丹羽 遥、浅野 優衣、岩田 ゆかり、富板 嶋斗、藤村 柚月、富板 晃洋



地域活動支援センター 本庄プラザ

ご案内

休日相談と家族のつどいの同日開催

【開催日】令和3年7月10日(土)
令和3年9月11日(土)

●休日相談(お一人様30分)

【時間】午前9時30分～12時

相談支援専門員が、精神疾患のある方やご家族の相談に応じます。

●家族のつどい

【時間】午後1時30分～3時

精神疾患のある方を身内にかかえるご家族が集まり、同じ悩みを語り合い、互いに支え合う会です。
どちらも、参加費は無料、事前申し込みが必要です。

メンタルヘルスカフェ CAFE PRAZER (カフェプラゼール)

精神疾患のある方、そのご家族、メンタルヘルスに興味のある方に利用していただけるカフェです。相談支援専門員もいますので相談に応じることもできます。事前申し込みは必要ありませんのでぜひ、お気軽にいらしてください。

営業日
毎月第2・第4木曜日
料金
午後1時30分～4時
ドリンク1杯
(お菓子付)150円

1杯ずつ豆から挽いてお出しするコーヒーがお勧めです。

■お問い合わせ
小牧市大字本庄字藤ノ木1087
☎47-0841

■お問い合わせ先
在宅福祉課 ☎77-2902
(平日：午前8時30分～午後5時)

ふれあいヘルパーステーション

訪問介護員募集

●仕事の内容

ご利用者の自宅での入浴・排泄等の介助や調理・清掃等

自宅からお仕事現場へ直行直帰する勤務形態

●雇用形態

パート

ご希望の時間帯を選ぶことができます。
一例：①午前8時～②昼間帯
③夕方～午後7時等

ご利用者様によって訪問時間が異なるため、働ける時間ごとにご提供責任者がマッチングします。

●勤務日数・休日

相談の上、勤務日数を調整することができます。

●資格

介護福祉士・介護職員初任者研修修了者・※無資格者の場合当会が研修費の一部を補助し、就業後介護職員初任者研修を受講していくことがあります。

●給与

時給1,285円～
※無資格者は927円～
※その他交通費、会議出席手当等有

精神疾患のある方を身内にかかえるご家族が集まり、同じ悩みを語り合い、互いに支え合う会です。

●対象者

これからケアマネジャーの資格を取得しようとする方、又は資格取得後未就業の方。

●参加費

新型コロナウイルス感染防止のため中止になる場合があります。申し込みの際に、平日の日中にご連絡の取れる連絡先をお伝え下さい。

●定員

15名

ケアマネジャーを目指す方のための「お仕事説明会」開催のお知らせ

介護サービスの相談や調整役として活躍するケアマネジャー（介護支援専門員）は全国的に従事者が減少しております。小牧市社会福祉協議会では、「ケアマネジャーお仕事説明会」を開催することでお仕事説明会を目標します。

（この説明会は当会の就職説明会とは異なります。）会場指定居宅介護支援事業所にてケアマネジャーとして活躍されることで、参加者がケアマネジャーの仕事に魅力を感じ、ひいきになります。

●開催日時

令和3年7月11日(日)
午前10時30分～11時45分
(開場10時)

●場所

会場指定居宅介護支援事業所

●主催

小牧市社会福祉協議会

- ふれあい総合相談支援センター（市社協）
TEL 65-7050 FAX 75-2666
- サンフレンド障害者生活支援センター
TEL 47-1881 FAX 47-1182
- サンビレッジ障害者支援センター
TEL 76-8811 FAX 54-1112
- 相談支援事業 ハートランド小牧の杜
TEL 47-1288 FAX 47-1287
- 地域活動支援センター 本庄プラザ
TEL 29-4525 FAX 47-0840
- 相談支援事業所 アザレアフォルテ
TEL 48-2005 FAX 48-7771

相談支援事業所のご案内

お気軽にご相談ください。

市内の障害者相談支援事業所では、障がいのある方やそのご家族、支援者からの相談をお受けし、日常生活の困り事や福祉サービスの紹介など情報の提供を行っております。

相談は無料です。どこの相談支援事業所でも結構ですのでご相談ください。



ふれあい総合相談支援センター ラピオ障がい児出張相談

「こどもが利用できる福祉サービスは?」「友達とうまく遊べないんです」等相談支援専門員があなたやお子さんの相談をうかがいます。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

【相談日時】毎週水曜日（祝日除く）午前9時30分～午後4時30分

【場所】ラピオ3階（子育て世代包括支援センター内）小牧市小牧三丁目555 ☎71-8611（代表）

社協福祉協議会（社協）

会員募集！

一般協力会員
1口 **300円**
世帯を対象に、市民の皆様に
ご協力をいただいている
会費です。

特別協力会員
1口 **1,000円**
特に社会福祉事業に
ご理解をいただいた方に
ご協力をいただいている
会費です。

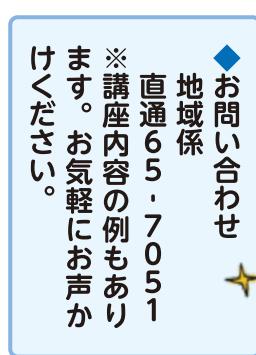
事業所協力会員
1口 **1,000円**
法人や企業に
ご協力をいただいている
会費です。

※ご協力いただきました事業所様は、本誌12月号に掲載させていただきます。
毎年7月を会員募集の強化月間としておりますが、年間を通じて募集しています。お地元の区長さんや民生・児童委員さんが訪問されましたが、
ご協力いただきますようよろしくお願いします。お振込みでの受付もしております。また、ご連絡をいただければ事務局職員が受取りに伺います。

【連絡先】 社会福祉協議会 総務課 ☎77-0123

ご協力いただく
会費は…

ご協力よろしく
お願ひします♪



◆**お問い合わせ**
地域係 直通65・7051
※講座内容の例もあります。お気軽にお声かけください。

◆**対象**
市内在住、在勤、在学の10人以上で構成された団体・グループ活動・ボランティアなどに関する講話など

◆**テーマ**
「高齢者・障がい・地域活動」に関する講話など

◆**講師料は無料です！**

原則として開催日の14日前までにお電話でお申し込みください。会場の手配は主催者側でお願いします。

◆ふくし出前講座のこ案内◆



第71回“社会を明るくする運動” 7/1～7/31

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

この運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための全国的な運動です。



更生ペンギンのホゴちゃん

連絡先／小牧市役所福祉総務課 TEL76-1196

内職相談

午前10時～午後3時 毎週木曜日

△ 時間 毎週木曜日

△ 相談日

法律相談

午後1時～4時 (無料・一人30分)

△ 時間 (無料・一人30分)

△ 相談日

弁護士 ※要予約

心配ごと相談

午前9時～午後3時 每週水・金曜日

△ 時間 每週水・金曜日

△ 相談日

人権擁護委員ほか

相談窓口

午前9時～午後3時 每週水・金曜日

△ 時間 每週水・金曜日

△ 相談日

直通☎72-4114

市社協 ☎77-0123

◆相談窓口◆

財産・住宅・家族・離婚・人権などに係わる問題で

お困りの方は、ご相談ください。

7



民生委員・児童委員コーナー

新型コロナウイルス感染症と民生委員・児童委員活動

» 生活困窮者支援としてのフードドライブ事業 «

地域の公共施設など民生委員・児童委員の活動の場で、家庭で余っている食料を募り、コロナ禍で増加している生活に困窮する方への食料支援に活用しています。



▲フードドライブの様子

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、外出の自粛、地域の行事・サロンの中止など、人と人が触れ合う機会が制限され、地域の中での孤独・孤立の深刻化が心配されております。民生委員・児童委員は、このコロナ禍の中でも、感染拡大防止に配慮しながら、地域の相談役・福祉のパイプ役として、活動を続けています。

» 電話・手紙を活用した見守り «



電話による安否確認、ポストへの書き置きなど、緊急時を除いた接触による感染リスクを避けながら活動を行っています。年賀状やマスクを添えた手紙など地域ごとの工夫をしています。

» 感染対策に配慮した要支援者安否確認訓練 «

地震などの大災害に備え、要介護者や障がい者、高齢者などの要支援者の方に対し、安否確認訓練を行っています。

時間の短縮、人数の制限、手指の消毒、検温などの感染対策を行った上で実施しています。



▲安否確認訓練の様子

一人暮らし高齢者の方のご相談、福祉サービスを使いたいが、どこに相談すればよいか分からないなどのご相談がありましたら、地域の民生委員・児童委員にご相談ください。



まちの声



コロナ禍でのサロン

西部地区 藤村 郁子さん

昨年は、「コロナ禍の影響で「いきの「楽しかった!」の一言は、うれしさとやれたことへの少し内容検討し、時間を短縮、体操だけはやりました」と決定。当日はもちろんコロナ対策をしてとなりました。スタッフ一同でスタート。皆さん「お久しぶ

り、お元気?」の挨拶を交わし合うのが新鮮で良い感じでした。体操を始めると、雰囲気が和らぎ、最後にはスッキリしました。

私の仕事は、健康法としての足揉みの実施です。また、食の大切さもお伝えしたりしています。なので、サロンのお手伝いはやりがいがあります。今年は、コロナが収束して、笑顔あふれるサロンが出来ることを願うばかりです。



共助の一つ

味岡地区 森川 照司さん

災害への対処といえば「自助・共助・公助」といわれ、市としても「避難行動・要支援者名簿を作成し、区長・民生・児童委員が保管」というシステムがあります。しかし、実際災害が発生したときの共助は「向こう三軒隣の力」が絶対です。そのためのシステム作りを一昨年より社協・民生・児童委員さんの協力をもと、区として実施してまいりました。

コロナ禍の中、区の役員の参加を得て、講習会を二回に分けて開き、やつと区としての「要支援者名簿」と、それぞれの安否確認者の「ネット」した関係図の名簿ができました。災害は無いに越したことはありませんが、イザというときその家庭の安否を示す黄色いタオル「我が家は大丈夫だータオル」と合わせて、一時も早い共助活動ができればと願っています。



イベント利用再開にあたっては、次に掲げる 新型コロナウイルス感染拡大防止措置を講じさせて頂きます。

- 「ふれあいサークル」、「ラピオでわかな」については、利用人数などの制限により、予約制として実施します。(下記へお電話ください)
- 手洗いの徹底、手指消毒の徹底を呼びかけます。
- 原則、マスク着用をお願いします。
- 定期的に換気を実施します。
- 万が一、感染者が確認された時に備え、「利用者名簿」への記入をお願いします。

[定員]	[場所]	[日時]	[※予約制 (予約期間)]
午前10時～11時	ラピオ5階	●9月24日(金)…	●7月9日(金)…(6月30日～7月8日)
午前10時～11時	研修室1・2	●9月29日(金)…	●8月13日(金)…(8月3日～12日)
午前10時～11時	ラピオ5階	●8月27日(金)…	●7月30日(金)…(6月30日～7月8日)
午前10時～11時	研修室1・2	●8月25日(金)…	●8月25日～9月2日

※人数の制限があるため原則月2回開催のうち、1回のご利用となります。



輪になつて加わつて仲間になろう
(ながま)
ラピオでわかな

[日時]	[※予約制 (予約期間)]
●7月13日(火)…	●7月2日～7月12日
●8月10日(火)…	●7月30日～8月9日
●9月14日(火)…	●9月3日～9月13日
●毎月第2火曜日	午後1時30分～2時30分

[場所] ふれあいセンター3階 大会議室等
[定員] 20名 先着順



【介護予防教室】
ふれあいサークルトレーニング

いつまでも若く、元気に、いきいきと!

小牧地域包括支援センター ふれあいだより



「認知症カフェ」とは?

地域の方、介護を受けられている方、認知症の人やそのご家族が気兼ねなく立ち寄り、情報を共有したり、交流する場です。専門家もいますので、ご相談を伺うこともできます。どなたでもお気軽に参加できます。

【カフェ・和(なごみ)】

【開催日時】

7月10日(土)
(毎月第2土曜日)

8月14日(土)
(毎月第2土曜日)

9月11日(土)
(毎月第2土曜日)

午前9時30分～11時

【会場】
ふれあいセンター 3階大会議室
「もやいカフェ」



【開催日時】

7月24日(土)・8月28日(土)・9月25日(土)

(毎月第4土曜日)※12月は、実施しません。

午前9時30分～11時

■お問い合わせ
小牧地域包括支援センターふれあい
TEL 77-2893

高齢者や介護に関するお困りごとは地元の地域包括支援センターへご相談ください。

- 小牧地域包括支援センターふれあい（小牧中部、小牧西部地区担当）TEL 77-2893 FAX 75-2666
- 味岡地域包括支援センター岩崎あいの郷（味岡地区担当）TEL 75-3956 FAX 75-2722
- 篠岡地域包括支援センター小牧苑（篠岡地区担当）TEL 78-7530 FAX 79-9712
- 北里地域包括支援センターゆうあい（北里地区担当）TEL 43-2260 FAX 74-2211
- 南部地域包括支援センターケアタウン小牧（小牧南部地区担当）TEL 71-2100 FAX 71-2101

令和2年度 社協事業 報告

誰もが安心して 暮らせるまちづくりを!

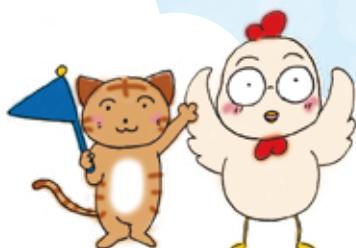


1 人にやさしいまちづくり事業

- ・三世代交流会 10地区
- ・福祉映画のつどい 6会場で開催
- ・中学生及び高校生福祉体験学習 中止
- ・小学校区単位ふくし座談会 延べ43人、延べ5件
- ・区等単位ふくし座談会 延べ189人、延べ14件
- ・ふれあい・いきいきサロン 延べ351回、延べ6,047人参加
- ・ふれあい会食会 中止
- ・ふくしの出前講座 2回、延べ50人参加
- ・福祉展の開催 中止
- ・ちびっこ遊園地整備 遊具修理等12ヶ所

2 ボランティア活動の振興

- ・ボランティア養成講座 1講座、5人受講
- ・ボランティア登録数 116グループ・個人3,565人
- ・ボランティアセンター対応件数 1,569件
- ・登録ボランティアによる活動件数 2,841件、19,686人
- ・災害ボランティア支援センター立ち上げ訓練 中止



3 在宅福祉サービス事業

- ・居宅介護支援 180人利用
- ・ホームヘルパー派遣
 - ・高齢者91人、障がい者45人、ひとり親家庭等11世帯
- ・デイサービス
 - ・高齢者15,333人(ふれあい7,269人・岩崎8,064人)利用
 - ・障がい者5,121人利用
- ・ひとり暮らし高齢者への激励と交流企画
 - ・対象者1,160人(内はがき返信合計数801枚)
- ・ねたきり高齢者等紙おむつの給付 92人対象
- ・介護保険サービス事業者振興事業 143事業所加入
- ・介護展の開催 中止

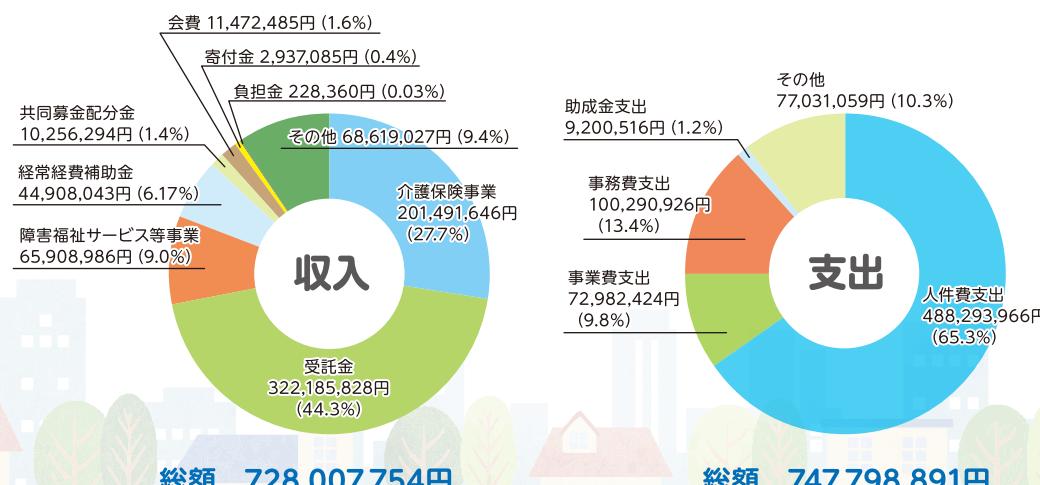
4 障がい者(児)福祉事業

- ・障がい者(児)スポーツ・レクリエーションのつどい 中止
- ・福祉機器貸出 車いす143件、介護用ベッド65件
- ・リフト付自動車237件
- ・あさひ学園登録児数 102人
- ・障害者デイサービス施設ひかり登録者数 17人

5 総合相談・調整事業

- ・ふれあい総合相談支援センター 相談 5,347件
- ・地域包括支援センター 相談 1,752件
- ・日常生活自立支援事業 相談 872件
- ・心配ごと相談 172件

令和2年度 一般会計収支決算



※不足分につきましては、前期末支払資金残高により充当し、当期末支払資金残高は、135,599,452円となりました。

シリーズ
33

助け合いで 地域のつながりを

あなたが主役
助け合いの輪で
つながるまち
『こまき』



社会福祉協議会では小牧市とともに、第3次地域福祉計画、地域福祉活動計画（平成29年度～令和5年度）に基づき、小牧市のまちづくりをすすめています。

こどもっと食堂 オープン！

4月24日（土）よめサロンにて、こども食堂がオープンしました。

コロナウイルスの影響により、この日はお持ち帰り弁当の配布を行い、準備した100食が地域のこどもたちに配布されました。

開催にあたり尾張中央農協の方々をはじめ、多くの方から野菜・お米・調理器具などのご寄付をいただきました。

お弁当を受け取った親からは「他市のこども食堂の取り組みは聞いたことがあった。地域に頼れる場ができたのはとてもありがたい」との感想がありました。



こどもからは「今から食べてもいい？
すごくおいしそう！」との声がありました。

当日は約15名のボランティアが参加し、初めての試みに試行錯誤しました。

唯一の大学生ボランティアで、中京大学でこども食堂について学んでいる藤本涼花さんから、「これまで、こども食堂には協力したことがあったけど、1から関わったのは初めて。大変だったけどとても楽しかった」と感想を話していました。



自宅で簡単！

ワンポイント体操

4月から毎月第4月曜日
全6回シリーズで配信をしています。

YouTubeで
好評配信中！



第1回「元気に歩こう 足のバランス力体操」

第2回「自宅で出来る 嘸下体操」

第3回「楽しく予防！頭と体のリズム体操」

配信中

配信予定

第4回 7月26日～「ペットボトルで遊び＆エクササイズ」

第5回 8月23日～「タオルとまたぐ動作で体幹筋強化」

第6回 9月27日～「握力アップで全身力もアップ」



コロナ禍で外出しにくい日々が続き、運動の機会が減ることによる体力の低下が心配されます。

そこで、昨年のタオル体操に続き、自宅に居ながら気軽に見える体操動画を製作いたしました。

今回の体操は、日ごろ市内の病院などで活躍されている理学療法士・作業療法士等の専門資格を持つ先生方による考案で、毎回ほんの数分、家事の合間でもできる簡単な内容となっています。

毎日続けることが大切ですので、ぜひ取り組んでみてください。

また、動画が見られない方のための解説用紙を社会福祉協議会ホームページ、または地域福祉課窓口にて配布しておりますので、お問い合わせください。

お問い合わせ 地域福祉課 地域支え合い推進員 ☎ 65-7051

※紙面でご案内している行事等は状況に応じて延期・中止等となることがあります。

STOP!!
コロナ 差別